

現場説明書

特記事項1

工事名：R6企総管 勝浦発電所 CCTV装置取替工事（一部債務負担）

法令及び規格

1 諸法令の遵守

受注者は、本工事の施工にあたり、次に掲げる関係法令及び工事に関する諸法令を遵守するものとし、その運営及び適用は、受注者の負担と責任において行うものとする。

- イ 電気設備技術基準
- ロ その他関係法令等

2 適用規格等

本工事における設計及び製作並びに材料等の品質規格は、設計書に定めるもののほか、次に掲げる規格等に適合したものとする。ただし、監督員が特に認めた場合はこの限りではない。

- イ 日本産業規格（JIS）
- ロ 電気学会電気規格調査会標準規格（JEC）
- ハ 日本電機工業会規格（JEM）
- ニ 日本電線工業会規格（JCS）
- ホ 国土交通省 CCTVカメラ設備 機器仕様書（令和3年3月）
- ヘ その他関係規格、基準等

書類関係

1 図書の承諾

受注者は、次に掲げる図書を指定期日までに提出し、機器の設計・製作及び検査を実施する前に監督員の承諾を得なければならない。

- | | | |
|-----------------------|-------------|------|
| イ 図面類 | 設計完了後速やかに | 2部 |
| (外形図、組立図、展開接続図及び施工図等) | | |
| ロ 納入機器及び材料の仕様 | 〃 | 2部 |
| ハ 立会検査要領書 | 検査予定15日前までに | 2部 |
| ニ その他監督員が指示する図書 | | 必要部数 |

2 提出書類

受注者は、「徳島県電子納品運用ガイドライン【土木工事編】」に基づいて作成した成果品（正・副2部）を提出する。また、次に掲げる図書については電子データによる納品を基本とするほか、紙媒体により指定期日までに指定部数を提出しなければならない。

- | | | |
|------------|--------------------------|----|
| イ 工事打合せ議事録 | （電子メール等を活用しない場合）打合せ後7日以内 | 2部 |
| ロ 据付記録 | 実施後3日以内 | 1部 |
| ハ 検査及び試験記録 | 実施後7日以内 | 1部 |
| ニ 工事写真 | 工事しゅん工検査請求日までに | 2部 |
| ホ 完成図書 | 〃 | 3部 |
- （イ）完成図面（外形図、組立図、展開接続図及び施工図等）
（ロ）据付記録
（ハ）検査及び試験記録

工事名: R6企総管 勝浦発電所 CCTV装置取替工事(一部債務負担)

(二) 取扱説明書

なお、完成図書のスタイルは、監督員の指示による。

へ その他監督員が指示する図書

必要部数

設計及び製作

1 一般事項

- イ 各機器は使用条件を満足し、かつ、既設備と十分に協調のとれたものとするとともに、保守が容易で耐久性に優れた信頼性の高いものでなければならない。
- ロ 製作完了後、工場内で諸試験を行い、不適当な箇所が発見された場合は、直ちに修正又は取替を行い、支障のないことを十分確かめなければならない。
- ハ 各機器の製作またはその据付は、耐震性及び耐雷性を考慮しなければならない。また、各機器は、常時発生する騒音を極力抑えたものとする。
- ニ 各機器は地球環境を考慮し、できる限り将来リサイクル可能な材料を選定するとともに、設計においては十分配慮しなければならない。
 なお、可能な限り徳島県グリーン調達等推進方針に準じるものとする。
- ホ 機器構成は原則、本説明書及び別紙図面記載のとおりとする。ただし、指定のシステムを満たし、既設ケーブルと協調のとれたものであればこの限りでない。なお、既設機器の電気系統図及び通信系統図は別紙図面のとおりとする。
- ヘ 機器の取り付け時に必要な金具等は付属するものとする。
- ト 本説明書に記載無き事項についても、機器の機能上具備すべきものについては、当然これを充足するものでなければならない。

2 機器の仕様

各機器は、次の仕様を満足するものとする。

イ システム概要

- (イ) 本システムは、徳島県企業局が管理する棚野ダム及び棚野ダムゲートの24時間の監視を実現するとともに、棚野ダム付近の状況を勝浦発電所にて一元的に把握するものである。
 また、被写体の最大距離は約70メートルを想定している。
- (ロ) 棚野ダム上流側・下流側に設置したカメラ2台の映像を光ケーブルにより約600メートル離れた勝浦発電所に伝送し、操作器モニタに出力する。
- (ハ) 操作器により同カメラ2台の制御を行う。

ロ 新設機器の仕様

- (イ) 屋外複合一体型カメラ(上流側) 1台

- a ネットワーク部 ネットワーク部(メディアコンバータ等)は分離型とし、棚野ダム水位計室設置のCCTV接続箱2内に収納する。
- b 有効画素数 200万画素以上
- c 解像度 1920×1080以上
- d 最低被写体照度 0.03 lx以下(標準時)
 0 lx(白黒、赤外線照明点灯時)

現場説明書

特記事項3

工事名: R6企総管 勝浦発電所 CCTV装置取替工事(一部債務負担)

- e 照明照射距離 150m以上
- f ズーム比 20倍以上
- g 画角 水平 43度～3.5度の範囲を含むこと。
垂直 24度～3度の範囲を含むこと。
- h 明るさ F1.8の明るさ以上(最大広角時)
- i オートフォーカス 有り
- j 旋回角度 水平 360度エンドレス、垂直 ±90度以上
旋回装置は、風速40m/秒で動作可能なものとする。
- k 保護構造 IP66
- l 周囲温湿度 -10℃～+40℃ 90%RH以下
- m プリセット機能 255ポイント以上のプリセットが可能なこと。
- n 電源 AC100V 60Hz
- o オプション 赤外線照明、ワイパ、デフロスタ、カメラ台
- p 機器間ケーブル
 - (a) カメラからCCTV接続箱2内に設置する電源用端子台までの電源ケーブル 9m
 - (b) カメラからCCTV接続箱2内に設置するネットワーク部までのケーブル等 9m
- q その他
 - (a) カメラを設置している垂鉛めっき柱については既設流用とする。
 - (b) 既設垂鉛めっき柱の台座寸法はW350×D250mm(ボルト穴4-18φ(M16用)、ピッチ290×170mm)である。また、ボルト穴に合わせるために必要に応じて取付用アダプタも製作するものとする。
 - (c) 既設垂鉛めっき柱の搭載可能重量は30kg程度とする。
 - (d) 配管、電線管は既設流用とする。
- (ロ) 屋外複合一体型カメラ(下流側) 1台
 - a ネットワーク部 ネットワーク部(メディアコンバータ等)は分離型とし、棚野ダム設置のCCTV接続箱1内に収納する。
 - b 機器間ケーブル
 - (a) カメラからCCTV接続箱1内に設置する電源用端子台までの電源ケーブル 6m
 - (b) カメラからCCTV接続箱1内に設置するネットワーク部までのケーブル等 6m
 - c その他 上記項目以外の仕様は上流カメラと同様とする。
- (ハ) CCTV接続箱1(下流側) 1面
 - a 形式 屋外壁掛形(既設垂鉛めっき柱に取付け)
 - b 寸法 W680×H547×D240 mm程度
 - c 材質 ステンレス
 - d 保護構造 IP54以上

現場説明書

特記事項4

工事名: R6企総管 勝浦発電所 CCTV装置取替工事(一部債務負担)

- e 収納機器 光接続部、伝送装置、漏電遮断器、低圧用避雷器、端子台、コンセント(3口以上)等
- f 電源 AC100V 60Hz

g その他

- (a) 扉に防水パッキンを取付けること。
- (b) 扉は施錠できること。鍵の型番については、別途指示する。
- (c) CCTV接続箱1とCCTV接続箱2間は既設の光ケーブル(SM-04C)を流用する。
- (d) 分電盤からの電源線(CV3.5sq-3C)は流用する。
- (e) 内部の機器間配線は含むものとする。

(二) CCTV接続箱2(上流側) 1面

- a 型式 壁掛形
- b 寸法 W600×H800×D160 mm程度
- c 材質 ステンレス
- d 収納機器 光接続部、伝送装置、漏電遮断器、低圧用避雷器、端子台、コンセント(3口以上)等
- e 電源 AC100V 60Hz
- f その他

- (a) 扉は施錠出来ること。鍵の型番については、別途指示する。
- (b) CCTV接続箱2と光接続箱間は既設の光ケーブル(SM-08C)を流用する。
- (c) 分電盤からの電源線(CV3.5sq-3C)は流用する。
- (d) 内部の機器間配線は含むものとする。

(ホ) 操作器 1式

a ハードウェア

- (a) 機器構成 デスクトップPC、液晶モニタ(21型以上)、マウス、キーボード、DVDマルチドライブ、OSの他システムを構築する上で必要な機器、OAデスク、OAチェア
- (b) CPU 本システムの機能が遅延無く円滑に処理可能な能力
- (c) メモリ 本システムの機能が遅延無く円滑に処理可能な容量
- (d) ハードディスク 本システムの機能が遅延無く円滑に処理可能な容量
- (e) ネットワーク 100BASE-TX以上
- (f) その他 機器の電源ケーブルは含むものとする。

b 実現機能

- (a) 画面表示機能 単体、分割モード表示を含む2モード以上とし、表示モードを任意に選択可能なものとする。
- (b) カメラ選択機能 映像表示、制御するカメラの選択が可能であること。
- (c) カメラ制御機能 選択したカメラの制御(旋回、ズーム、フォーカス、プリセット、ワイパ、照明等)が可能であること。
- (d) 映像保存機能 選択したカメラの映像が記録可能であること。
- (e) 登録機能 ・カメラ名称、IP情報を登録可能であること。登録可能台数

現場説明書

特記事項5

工事名：R6企総管 勝浦発電所 CCTV装置取替工事（一部債務負担）

- は2台以上とする。
- ・プリセット位置を登録可能であること。
- （f）画面表示 上記制御を行う操作ボタン及びカメラ映像を同一画面内に表示、配置すること。
- （へ）光接続箱 1面
- a 型式 壁掛型
 - b 寸法 W700×H500×D160 mm程度
 - c 材質 ステンレス
 - d 収納機器 光接続部（融着＋SCコネクタ）、伝送機器、コンセント（4口以上）、OAタップ
 - e 電源 AC100V 60Hz
 - f その他 内部の機器間配線は含むものとする。

現場工事

1 一般事項

- イ 受注者は、本工事の現場作業の着手に際し、あらかじめ作業手順及び施工方法等について監督員と協議を行わなければならない。
- ロ 受注者は、現場工事の施工に際し、必要資格を有する専門技術員を配置するものとする。また、本工事に関して十分な経験を有する技術員が適用規程等を遵守のうえ施工し、工事対象外設備の運用に支障を及ぼすことのないよう留意しなければならない。
- ハ 現場工事に必要な測定及び調査は、すべて受注者の責任において行い、その不良による手戻りを生じた場合は、受注者の負担により解決しなければならない。
- ニ 本工事中に受注者は、作業の安全性確保のため、表示板、安全区画等の対策を講じなければならない。
- ホ 本工事中に受注者は、既設建造物及び諸設備に損傷を与えないように留意しなければならない。万一損傷を与えた場合は、監督員の指示に従い受注者の責任において、原形復旧を行わなければならない。
- ヘ 受注者は、工事終了後、速やかに工事現場の整理、整頓を行わなければならない。

2 現場工事詳細

現場工事の詳細は、次に掲げるとおりとする。

イ 次に掲げる既設機器を撤去する。

- （イ）カメラ装置（上流側）（投光器含む） 1台（棚野ダム水位計室屋上）
- （ロ）カメラ装置（下流側） 1台（棚野ダム左岸）
- （ハ）CCTV接続箱1（下流側） 1面（棚野ダム左岸）
- （ニ）CCTV接続箱2（上流側） 1面（棚野ダム水位計室内）
- （ホ）光接続箱 1面（勝浦発電所配電盤室内）
- （へ）操作器（デスク・チェア等含む） 1式（勝浦発電所配電盤室内）

・各カメラ装置、操作器に付属するケーブルも撤去すること。

工事名：R6企総管 勝浦発電所 CCTV装置取替工事（一部債務負担）

□ 次に掲げる新設機器の製作、据付、調整及び試験を行う。

- （イ）カメラ装置（上流側）（赤外線照明含む） 1台（棚野ダム水位計室屋上）
- （ロ）カメラ装置（下流側）（赤外線照明含む） 1台（棚野ダム左岸）
- （ハ）CCTV接続箱1（下流側） 1面（棚野ダム左岸）
- （ニ）CCTV接続箱2（上流側） 1面（棚野ダム水位計室内）
- （ホ）光接続箱 1面（勝浦発電所配電盤室内）
- （ヘ）操作器（デスク・チェア等含む） 1式（勝浦発電所配電盤室内）
 - ・各カメラ装置、CCTV接続箱1は既設の垂鉛めっき柱に据え付ける。
 - ・各カメラ装置、操作器に付属するケーブルも敷設すること。
 - ・カメラ装置及び操作器の調整、設定は機器の仕様を熟知した技術員が行うこと。

検査及び試験

1 現場立会検査及び試験

現場立会検査及び試験は、次に掲げる項目について行うものとする。なお、その結果、不合格と判断されたものについては、速やかに改善又は補充し、再検査等を受けなければならない。

イ 検査及び試験内容

- （イ）員数検査
- （ロ）外観検査
- （ハ）据付状態検査
- （ニ）絶縁抵抗測定
- （ホ）光ファイバケーブルの伝送損失試験
- （ヘ）カメラ機能試験（視界試験、画質、遠隔操作及びカメラ切替等）

ロ その他監督員の指示する項目

工事名: R6企総管 勝浦発電所 CCTV装置取替工事(一部債務負担)

工 程

1 他工事等との調整 (対象 無)

2 施工の制限(対象 有)

ゲート操作が見込まれる場合には、原則施行を中止する。この予定の変更に伴い工期変更の必要が生じる場合には、監督員と協議することができる。

3 作業時間帯(対象 無)

4 工事履行報告書(対象 無)

5 その他(対象 無)

用 地 関 係

1 ブロック製作ヤード(対象 無)

2 仮置ブロック(対象 無)

支 障 物 件

受注者は、工事着手前に必ず工事施工箇所の支障物件について確認し、監督員に「支障物件確認書(現場着手時)」を提出し、監督員の確認を受けた後、工事に着手すること。

1 支障物件の事前調査(対象 無)

2 支障物件の撤去(対象 無)

3 立木の置き場所(対象 無)

4 その他(対象 無)

公 害 対 策

1 事業損失防止対策(対象 無)

2 濁水処理(対象 無)

3 低騒音型・低振動型建設機械(対象 無)

4 六価クロム溶出試験(対象 無)

安 全 対 策

1 交通安全施設等(対象 無)

2 交通誘導警備員(対象 無)

3 足場通路等からの墜落防止措置(対象 有)

高さが2m以上の箇所で作業を行う場合は、墜落防止に留意し、作業日毎に「墜落防止チェックシート」を活用して点検を行い、その記録を保管すること。

4 電力施設防護管(対象 無)

工事名: R6企総管 勝浦発電所 CCTV装置取替工事(一部債務負担)

建設副産物

1 建設発生土の利用(対象 無)

2 建設発生土の搬出(対象 無)

3 再生利用のための建設副産物の搬出(対象 有)

1 受注者は、本工事の施工により発生する次の建設副産物について、再資源化を行うため産業廃棄物中間処理許可施設(再資源化施設)へ搬出すること。また、搬出に際しては、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」を遵守しなければならない。

2 受注者は、建設副産物の搬出前に受入場所・条件等について、監督員と協議するものとする。

3 自己処理を希望する場合は、監督員と協議するものとする。

4 受入先との協議の結果、再資源化が困難である場合は、監督員と協議するものとする。

	金属くず	廃プラ	ガラス	有価物
対象物	○	○	○	○

4 最終処分のための建設副産物の搬出(対象 無)

5 建設汚泥の自工事現場内における再生利用(対象 無)

6 建設汚泥の中間処理方法等(対象 無)

7 建設汚泥処理土の利用(対象 無)

8 建設汚泥処理土の搬出(対象 無)

9 剥ぎ取り表土の利用(対象 無)

10 一般廃棄物の搬出(対象 無)

11 根株等の利用(対象 無)

12 根株処理工の出来高の算出(対象 無)

工事用道路

1 工事用道路等の補修(対象 無)

仮設備

1 床掘(対象 無)

2 鋼矢板等の打込引抜工法(対象 無)

3 仮設防護柵工(対象 無)

4 仮締切り(土留)(対象 無)

5 鋼矢板二重締切(対象 無)

6 水替施設(対象 無)

工事名: R6企総管 勝浦発電所 CCTV装置取替工事(一部債務負担)

7 異常出水の処置(対象 無)

そ の 他

1 図面の電子納品(対象 無)

2 標準断面図板設置の省略(対象 有)

本工事は、標準断面図板の設置を省略する。

3 しゅん工標設置の省略(対象 有)

本工事は、しゅん工標の設置を省略する。

4 施工計画書(対象 無)

※受注者は、当該項目の対象の有無に関わらず、当初請負対象金額が5,000万円以上の工事及び低入札価格調査制度の低入札価格調査基準価格を下まわって落札した工事(低入札工事)においては、施工計画書を監督員に提出しなければならない。

5 同一の場所において施工する工事同士の現場代理人の兼務(対象 無)

※現場代理人の兼務については、同一の場所において施工する工事同士の兼務のほか、仕様書に記載された要件を全て満たす場合についても兼務を認めている。

6 三者会議※(対象 無)

ただし、主任技術者の専任が必要な工事で、主任技術者が2つの工事を兼務(兼務届を提出する場合)し、かつ次の①～④のいずれかに該当する工事は、三者会議(三者以上の会議を含む)を実施する。

- ①橋梁、トンネル、樋門等の重要構造物工事を含む工事
- ②現場条件が特殊である工事
- ③施工に要する技術が新規又は高度である工事
- ④その他、設計時の設計意図を詳細に伝達する必要がある工事

三者会議の開催は、工事着手前に実施し、施工条件の変更等の問題が生じた場合には必要に応じ、監督員と協議を行って、複数回開催することができる。

※「三者会議」とは、発注者と受注者と設計者の三者が一堂に会することにより、設計者の意図や施工上の留意点を受注者に的確に伝え、設計図書と現場との整合性を確認協議することにより、工事施行の円滑化と品質の確保を図ることを目的とし実施する。

なお、基礎杭や大規模仮設等専門性の高い工種を伴う工事では、施工者に専門工事業者(下請)の主任技術者を加え会議を実施する。

また、地質構造の複雑な箇所、地形の変化が大きい箇所等、特に地質情報の不確実性が高い現場における工事や地質技術者が参画することで当該工事の品質確保が図られると認められる工事では、地質技術者を参加させ会議を実施する。

7 コンクリートの単位水量の測定(対象 無)

8 セメント・モルタル吹付(対象 無)

9 水抜孔(対象 無)

10 種子吹付(対象 無)

11 植栽樹木の植え替え義務(対象 無)

12 使用材料の品質、規格、性能等(対象 無)

13 LED道路・トンネル照明灯の品質、規格、性能等(対象 無)

14 使用材料の品質規格等(製品名表示)(対象 無)

工事名: R6企総管 勝浦発電所 CCTV装置取替工事(一部債務負担)

15 県産木材の使用(県産木製型枠以外)(対象 無)

16 新技術の活用について(対象 無)

17 アスファルト舗装工事(施工途中の交通開放)(対象 無)

18 橋梁修繕工事(伸縮装置取替)(対象 無)

19 各種様式

各種様式については、下記徳島県ホームページよりダウンロードすること。

<https://www.pref.tokushima.lg.jp/jigyoshanokata/kendozukuri/kensetsu/2009091500237>